

報道関係者各位

press release

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 三菱倉庫株式会社

2024 年 7 月 23 日

ノボ ノルディスク ファーマと三菱倉庫、CO₂ 排出量削減に向け業界初の中型 EVトラックによる輸送の実証実験を開始

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 (代表取締役社長: キャスパー ブッカ マイルヴァン、本社: 東京都千代田区) および三菱倉庫株式会社 (代表取締役社長: 齊藤 秀親、本社: 東京都中央区) は、CO₂ 排出量削減を目指して医薬品の輸送に EVトラックを活用する実証実験を 2024 年 8 月から開始いたします。

ノボ ノルディスク ファーマ、ならびに同社製品の保管と輸送にかかる委託先である三菱倉庫は、東京の物流センターから全国の特約店への医薬品の輸送をトラック (従来型のディーゼル車両) で行ってきました。今回の取り組みでは、東京から関東の一部地域への輸送トラックの 1 台を医薬品の適正流通 (GDP: Good Distribution Practice) ガイドライン^{*1}に準拠した中型 EVトラックに切り替えることで、同輸送区間における CO₂ 排出量の削減を図ることを目的としています。EVトラックの導入については課題も多く、利用できる EV 充電スタンドの場所が限定的であり、一度に配送できる総積載量が小さく、かつ走行可能距離も短くなりますが、配送ルート最適化等により、今回の EVトラック導入が可能となりました。GDP に準拠した中型 EVトラックによる特約店向け医薬品輸送は、業界初の取り組みとなります。今後は、継続的に取り組みを評価・改善し、順次、対象地域の拡大を目指します。

また、ノボ ノルディスク ファーマは、日本国内のオフィスビルや工場の使用電力について、100%再生可能エネルギーへの切り替えを完了していますが、三菱倉庫も、ノボ ノルディスク ファーマの配送センターを取り扱う三郷 1 号配送センターA 棟全体の電力につき、本年 4 月より 100%再生可能エネルギー化を行いました。こちらの取り組みにより、ノボ ノルディスク ファーマの配送センター業務として、年間約 174 トン^{*2}の CO₂ 削減が達成されることとなります。三菱倉庫では、このような電力の 100%再生可能エネルギー化を他倉庫施設においても順次拡大していく予定です。

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社、代表取締役社長のキャスパー ブッカ マイルヴァンは次のように述べています。「当社は、全世界的に環境戦略『Circular for Zero—循環型ビジネスで環境負荷ゼロを実現する—』を掲げ、環境への影響をゼロにすることを目指しています。『Circular for Zero』では 2045 年までにスコープ 1、2、3 すべてにおいて CO₂ 排出量を実質ゼロ (ネットゼロ) にすることを目標として取り組んでいますが、この目標を達成するためにはパートナーと協働で取り組む必要があります。この度、三菱倉庫様と環境への負荷を減らすという共通のビジョンのもとに、新たな取り組みを開始できることを嬉しく思います。今後とも、本取り組みの対象地域を拡大することで、更なる CO₂ の排出量削減を推進していきたいと思っております。」

三菱倉庫株式会社、常務執行役員の加藤 栄一は次のように述べています。「今回の取り組みは、ノボ ノルディスク ファーマ様との協業のもとで、厳格な温度管理が求められる医薬品輸送において EVトラックを導入す

お問い合わせ先

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

100-0005
東京都千代田区丸の内 2-1-1
明治安田生命ビル

Tel:03-6266-1303

Email:pressnpl@novonordisk.com

ウェブサイト:

www.novonordisk.co.jp
www.novonordisk.com

るといふ、たいへん画期的な取り組みであることに加え、倉庫部分においても100%再生可能エネルギー化が実施され、輸送、保管、両面におけるCO₂排出削減の施策を大きく推進することができました。この新たな取り組みが、地球環境の負荷低減や気候変動対応につながり、持続的なサプライチェーンの一助となることを喜ばしく思います。今後も環境負荷低減や気候変動対応に関するさまざまな取り組みを加速させていきます。」

*1 医薬品の適正流通 (GDP: Good Distribution Practice) ガイドライン: 2018年に厚生労働省が発出した、日本国内において医薬品の輸送や流通が適正に行われるように定めたガイドライン。詳細はウェブサイトをご覧ください。

(<https://www.mhlw.go.jp/content/11120000/000466215.pdf>)

*2 環境省が作成した「電気の使用に伴う排出量の算定方法について」に基づき算出。

ノボ ノルディスク 環境戦略「Circular for Zero - 循環型ビジネスで環境負荷ゼロを実現する-」について

ノボ ノルディスクは、環境への影響ゼロを実現するために、循環型の考え方を取り入れています。

私たちは、この環境戦略を通じて、リサイクルや再利用可能な製品設計、ビジネスの手順を見直すことによる消費の最小化と廃棄物の削減、そして志を同じくするサプライヤーと協働して取り組んでいます。

「Circular for Zero」の掲げる目標は、以下の4つです:

- 2030年までにサプライヤーからの全ての供給を100%再生可能エネルギーにする
- 2030年までに生産廃棄物の埋め立てをゼロにする
- 2030年までに事業活動および輸送によるCO₂排出量をゼロにする
- 2045年までにバリューチェーン全体でCO₂排出量を実質ゼロにする

国内では、郡山工場が2016年に電力の再生可能エネルギー化100%を達成、2023年には東京本社と54カ所の営業拠点で使用する電力の再生可能エネルギー化100%を達成しています。

本環境戦略の詳細はウェブサイトをご覧ください。(<https://www.novonordisk.co.jp/sustainable-business/zero-environmental-impact.html>)

ノボ ノルディスクについて

ノボ ノルディスクは、1923年創立のデンマークに本社を置く世界有数のヘルスケア企業です。私たちのパーパスは、糖尿病で培った知識や経験を基に、変革を推進し深刻な慢性疾患を克服することです。その目的達成に向け、科学的革新を見出し、医薬品へのアクセスを拡大するとともに、病気の予防ならびに最終的には根治を目指して取り組んでいます。ノボ ノルディスクは現在80カ国に約66,000人の社員を擁し、製品は約170カ国で販売されています。日本法人のノボ ノルディスクファーマ株式会社は1980年に設立されました。詳細はウェブサイトをご覧ください。(www.novonordisk.co.jp)

三菱倉庫株式会社について

三菱倉庫株式会社は、倉庫保管から陸上運送、国際輸送まで一貫した物流サービスを提供し、医薬品、食品・飲料、電機、自動車部品など幅広いお客様のサプライチェーンをサポートするロジスティクス企業です。医薬品物流の分野では、40年近くにわたり多くの製薬メーカー様の配送センターを運営する中で培ったノウハウを活かし、高品質な物流サービスを提供しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。(<https://www.mitsubishi-logistics.co.jp/>)

お問い合わせ先:

ノボ ノルディスクファーマ株式会社 広報部、Tel: 03-6266-1303、Email: pressnpl@novonordisk.com

三菱倉庫株式会社 広報室、Tel: 03-3278-6652

本資料は、重工記者会、本町記者会、国土交通省記者会へ配布させていただきます。